

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒド放散等級

一液水性反応硬化形微弾性サーフェーサー

水性ソフトサーフエポ

JIS A 6909 建築仕上塗材（可とう形改修塗材RE）
認証番号 JP0508061,JP0508062

エポキシ系サーフエーサーが
より強固に下地を保護し、
防水性を高めることで、
建物の資産価値を向上



エスケー化研

一液水性反応硬化形微弾性サーフェーサー 水性ソフトサーフエポ

微弾性のエポキシ樹脂系サーフェーサーが、より強固に下地を護る。

特長

SOFT SURF EPO-W

幅広い下地適用性

水性反応硬化形のエポキシ樹脂が各種旧塗膜や各種仕上塗材と強固に付着するため、改修工法に最適です。

豊富な仕上げ

旧塗膜の既存テクスチャーを生かす工法と新たにテクスチャーを形成する工法があります。

工期短縮

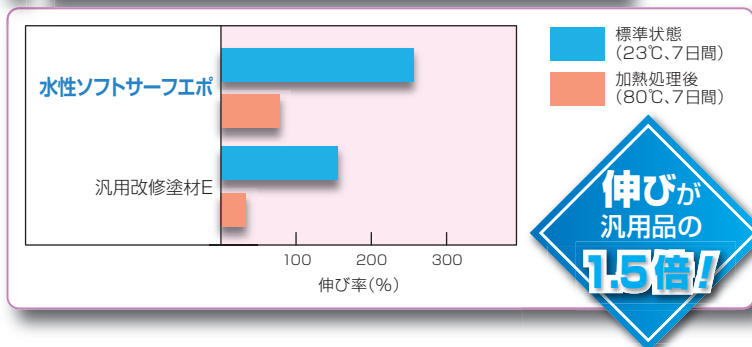
下地調整、下塗り、中塗りの3工程を1つの材料で簡略化でき、大幅な工期の短縮につながります。

塗装作業性

良好なローラー、エアレス適性を示します。

ひび割れ追従性

旧塗膜に発生している微細なひび割れをカバーし、可とう性に優れた柔軟な塗膜が防水性を高めます。



適用下地

SOFT SURF EPO-W

エマルジョンペイント、リシン、スキン、スタッコ、吹付タイル(硬質・弾性)、単層弾性塗材などの活膜(付着強度が0.7N/㎡以上)

※1 スキンの改修については、最寄りの各営業所へお問い合わせください。

※2 旧塗膜が高弾性の場合は適用できないことがあります。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

推奨上塗材

SOFT SURF EPO-W

分類	樹脂の種類	製品名		特長
		弾性タイプ	硬質タイプ	
水性	アクリル系	SK水性ELコート (艶有り、半艶、3分艶)	ブリーズコート、ブリーズコート#30、ブリーズコート#10	耐候
	ウレタン系	水性弾性コンポウレタン (艶有り、半艶、3分艶)	水性コンポウレタン (艶有り、半艶、3分艶)	高耐候
	シリコン系	水性弾性セラミシリコン (艶有り、半艶、3分艶)	水性セラミシリコン (艶有り、半艶、3分艶)	超低汚染・超耐候
		☆水性弾性セラタイトSi (艶有り)	☆水性セラタイトSi (艶有り、半艶、3分艶)	超低汚染・超耐候
		水性弾性コンポシリコン (艶有り、半艶、3分艶)	水性コンポシリコン (艶有り、半艶、3分艶)	超耐候
	ふっ素系	☆水性弾性セラタイトF※ (艶有り)	☆水性セラタイトF※ (艶有り、3分艶)	超低汚染・超耐候
弱溶剤形	ウレタン系	★弾性クリーンマイルドウレタン (艶有り、7分艶、5分艶、3分艶)	★クリーンマイルドウレタン (艶有り、7分艶、5分艶、3分艶)	超低汚染・高耐候
	シリコン系	★弾性クリーンマイルドシリコン (艶有り、7分艶、5分艶、3分艶)	★クリーンマイルドシリコン (艶有り、7分艶、5分艶、3分艶)	超低汚染・超耐候
	ふっ素系	★弾性クリーンマイルドフッソ (艶有り、7分艶、5分艶、3分艶)	★クリーンマイルドフッソ (艶有り、7分艶、5分艶、3分艶)	超低汚染・超耐候

※ 専用の中塗材をご使用ください。

注1) 上塗りは、水性または弱溶剤形とし、強溶剤形は使用しないでください。

注2) 艶消しは適用対象外ですのでご注意ください。

水性ソフトサーフエポは、水性反応硬化形特殊エポキシ樹脂を用いることで、強靱な塗膜と旧塗膜への付着性を高めたJIS A 6909可とう形改修塗材RE表示製品です。「フィラー（下地調整）」、「シーラー（下塗り）」、「中塗り機能」の三つの機能を兼ね備え、大幅な工期短縮につながります。さらに本製品は、汎用の改修塗材と比較しても、優れた伸び性を有しています。

標準施工仕様

SOFT SURF EPO-W

■ 共通項目

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)	
					工程内	工程間
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> 旧塗膜に脆弱部のある場合は、サンダー及び皮スキ、ケレン棒などを用いて除去し、ミラクファンド KC-1000 など段差修正後、パターンを復元を行ってください。なお、下地調整塗材（ミラクファンド KC-1000、ミラクファンド KC-2000、ミラクファンド KC-3000 など）を用いる場合は、下地調整後、水性上塗材を用いる場合は水性ミラクシーラーエコなど、弱溶剤形上塗材を用いる場合は★マイルドシーラー EPO などの下塗材を塗付してください。 高圧水洗(5~15MPa=50~150kgf/cm²)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを除去してください。 					



薄付け仕上げ
(下地のパターンを生かす)

(1) 水性上塗材を使用する場合

■ 薄付け仕上げ

下塗り	水性ソフトサーフエポ	100	0.30~1.0	1~2	3以上	3以上
		清 水	2~5			

■ 厚付け仕上げ

下塗り	水性ソフトサーフエポ	100	0.8~1.5	1~2	3以上	6以上
		清 水	0~2			



厚付け仕上げ
(下地のパターンを変える)

(2) 弱溶剤形上塗材を使用する場合

■ 薄付け仕上げ

下塗り	水性ソフトサーフエポ	100	0.30~1.0	1~2	3以上	16以上
		清 水	2~5			

■ 厚付け仕上げ

下塗り	水性ソフトサーフエポ	100	0.8~1.5	1~2	3以上	16以上
		清 水	0~2			

※ 所要量、塗回数は用途及び塗装器具により異なります。

〈塗装器具別の塗装方法〉

■ 薄付け仕上げ

用途	塗装器具	所要量 (kg/m ²)	塗回数 (回)	水希釈率 (%)
既存塗膜のパターンを生かす	ウールローラー	0.30~0.6	1~2	2~5
	SPローラー (マステックローラー細目)*	0.5~0.8	1	2~4
	刷 毛	0.30~0.8	1~2	2~5
	エアレススプレーガン ※1	0.30~1.0	1	2~5
	リシンガン ※2	0.5~1.0	1	2~5

■ 厚付け仕上げ

既存塗膜のパターンを消し、ローラー模様を付ける	マステックローラー	0.8~1.5	1~2	0~2
-------------------------	-----------	---------	-----	-----

* マステックローラー細目はメーカーにより目の大きさが異なる場合があります。SPローラー以外のマステックローラー細目をご使用の際はご注意ください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

※1 エアレススプレーガン 吐出量:400~600ml/分 パターン幅:25~30cm

※2 リシンガン 口径:4~6mm 圧力:392~588kPa(4~6kgf/cm²)

JIS A 6909 建築用仕上塗材 可とう形改修塗材REに準拠

試験項目	結果	品質
低温安定性	合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがないこと。
付着強さ (N/mm ²)	標準状態	1.3 1.0以上
	浸水後	1.1 0.7以上
温冷繰返し	合格	試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性 B法 (mL)	0.1	0.5以下
耐衝撃性	合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと。
ひび割れ充てん性	合格	基板の溝の部分に、塗膜のひび割れ及び穴がないこと。
耐候性 A法	合格	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であること。
可とう性	合格	ひび割れがないこと。

施工上の注意点

SOFT SURF EPO-W

1. 旧塗膜は活膜(付着強さ0.7N/㎠以上)であることが条件です。
2. 旧塗膜の状態により、シーラー(例:★ミラクシーラー ES、水性ミラクシーラーエゴ、SK水性弾性シーラー)や目荒らしが必要な場合があります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。
3. 超低汚染型塗料は、主剤と硬化剤を指定の比率で調合し、電動ミキサーで攪拌混合してください。主剤と硬化剤の混合比率が不適切であったり、他の材料と混合したり、硬化剤を投入しなかった場合は、低汚染機能が発揮されませんので、必ずこれを厳守してください。また材料調合後は、缶に表示されている可使用時間内に使い切るようにしてください。
4. 超低汚染型塗料をご使用の場合、必ず専用のパンフレットに記載の注意事項をよくお読みください。
5. 旧塗膜の種類、形状、状況により、所要量が変わることがあります。
6. 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、(湿度85%以上)での施工は原則的に避けてください。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。
7. 塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
8. 改装工事に溶剤形の下塗材をご使用の場合は、溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し、膨れ、ちぢみなどの異常が発生することがあります。試し塗りにより確認の上、本施工に入ってください。
9. 防藻、防かび性は繁殖の抑制の効果を示すものです。すでにかびや藻が付着している場合は、これらを除去するなどの適切な下地処理をしてから塗装してください。
10. かび、藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取ってください。
11. 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌してください。
12. 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
13. 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
14. 補修塗りの際、仕上がりの違いにより、若干の色相差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がりを確認した上で希釈量等を決定してください。
15. 上塗り工程では、刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りや仕上げ肌の違いによる若干の色相差を生じることがあります。
16. 上塗りが濃色や原色に近い色彩の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けてください。
17. 上塗りにイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など彩度の高い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装してください。
18. 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。なお、シミが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去してください。
19. 超低汚染型塗料をご使用の場合は、施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に、傾斜壁の下端部、笠木など、水切りのない部位、窓廻りに水切りが不十分な場合、雨がかからない部位は、注意が必要です。
20. 超低汚染型塗料をご使用の場合は、むらなく均一に塗付してください。低汚染機能を発揮するためには、塗付量の確保が重要な事項です。特に凹部に塗り残しができないよう、注意してください。また、タッチアップに使用する上塗材の主剤、硬化剤は予め良く振り、沈降分離していないものを必ず計量器を用いて計量し、電動ミキサーなどで十分に攪拌(2分以上)したものを使用し、製品容器に記載の可使用時間以内に使い切るようにしてください。
21. 超低汚染型塗料は、鉄さび・シーリング材などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。
22. 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
23. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業形サイディング及び発泡ウレタンなどを用いた高断熱型外壁に塗装する場合は、蓄熱されたり、水の影響や下地の状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なることで、パネルの変形や塗膜のふくれ、はがれなどを生じることがあります。ご採用に当たっては、最寄りの営業所にご相談ください。
24. 既存塗膜のはく離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
25. シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。
26. 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。

荷姿 SOFT SURF EPO-W

水性ソフトサーフエポ — 16kg/石油缶
(標準塗坪: 10~53m²/缶)

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの製品安全データシート(MSDS)に従ってください。

特に★印のついている製品(☆は硬化剤のみ)は溶剤形のため、下記の点に注意してください。

- 1)引火性の液体のため、火気厳禁です。
- 2)有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクなどの安全対策を行ってください。
- 3)施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。



本社 大阪府茨木市中穂橋3-5-25 ☎072-621-7733
東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 東京支店 ☎03-3204-6601 埼玉支店 ☎048-686-2391 名古屋支店 ☎052-561-7712 広島支店 ☎082-278-4951
仙台支店 ☎022-259-2431 千葉支店 ☎043-304-0411 横浜支店 ☎045-820-2400 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427
旭川営業所 ☎0166-51-8094 東京営業所 ☎03-3204-6601 静岡営業所 ☎054-284-1877 大阪支店 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561
青森営業所 ☎017-762-3855 東京支店 ☎03-3204-6602 浜松営業所 ☎053-462-7021 南大阪営業所 ☎072-253-1910 福井営業所 ☎092-622-5562
盛岡営業所 ☎019-654-8390 東京開発本部 ☎03-3204-6603 三河営業所 ☎0564-28-1614 神戸営業所 ☎078-671-0451 大分出張所 ☎087-523-2861
郡山営業所 ☎024-962-7673 千葉支店 ☎043-304-0413 北陸営業所 ☎076-266-1041 姫路出張所 ☎0792-33-7371 長崎営業所 ☎095-887-0871
新潟営業所 ☎025-265-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 名古屋営業所 ☎052-561-7712 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-344-5650
前橋営業所 ☎027-265-4100 埼玉支店 ☎048-686-2391 名古屋支店 ☎052-561-7712 岡山支店 ☎082-278-4951 鹿児島営業所 ☎099-284-5321
長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3877-7770 岐阜営業所 ☎058-273-1981 山口営業所 ☎083-924-7575 宮崎出張所 ☎0985-61-7779
松本出張所 ☎0263-40-3644 三多摩営業所 ☎042-564-5806 三重営業所 ☎059-236-5101 高松営業所 ☎087-865-5411 沖縄営業所 ☎098-862-5041
水戸営業所 ☎029-251-6515 東京支店 ☎045-820-5525 京都営業所 ☎075-646-3967 松山出張所 ☎089-968-7240
宇都宮営業所 ☎028-633-9721 厚木営業所 ☎046-294-3666 大阪支店 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店